

Mizuho Daily Market Report

2024/9/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.77	141.82	▲0.54	▲1.63
EUR	1.1009	1.1074	+0.0062	▲0.0037
AUD	0.6677	0.6722	+0.0048	▲0.0019
SGD	1.3057	1.3013	▲0.0028	+0.0012
CNY	7.1243	7.1174	▲0.0020	+0.0287
MYR	4.3373	4.3350	+0.0052	▲0.0030
THB	33.72	33.75	+0.10	+0.09
IDR	15438	15430	+30	+32
PHP	56.12	56.19	+0.22	▲0.04
INR	83.98	83.98	▲0.00	▲0.01
VND	24565	24589	▲1	▲154

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.674%	+2.1 bp	▲5.3 bp
日本(10年)	0.869%	+1.3 bp	▲1.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.150%	+3.8 bp	▲5.8 bp
オーストラリア(5年)	3.508%	+1.3 bp	▲5.6 bp
シンガポール(5年)	2.322%	+1.5 bp	▲14.0 bp
中国(5年)	1.706%	+0.5 bp	▲6.5 bp
マレーシア(5年)	3.489%	+0.4 bp	▲0.4 bp
タイ(5年)	2.279%	+0.7 bp	▲0.8 bp
インドネシア(5年)	6.499%	+0.8 bp	▲3.6 bp
フィリピン(5年)	5.934%	+0.0 bp	▲0.5 bp
インド(5年)	6.716%	▲0.2 bp	▲4.3 bp
ベトナム(5年)	2.080%	+0.0 bp	▲2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,096.77	+0.6%	+0.8%
N225(日本)	36,833.27	+3.4%	+0.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,814.08	+1.1%	▲0.0%
ASX(オーストラリア)	4,501.27	+0.6%	▲0.1%
FTSE(シンガポール)	3,556.53	+0.7%	+2.8%
SSEC(中国)	2,717.12	▲0.2%	▲2.6%
SENSEX(インド)	82,962.71	+1.8%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	7,798.15	+0.5%	+1.5%
KLSE(マレーシア)	1,638.31	▲0.1%	▲1.6%
PSE(フィリピン)	7,024.67	+1.1%	+1.7%
SETI(タイ)	1,421.58	+0.4%	+1.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,256.35	+0.2%	▲0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	272.99	+1.3%	+0.6%
金	2,557.90	+1.8%	+1.6%
原油(WTI)	68.97	+2.5%	▲0.3%
銅	9,095.69	+1.5%	+1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.10	-	144.30
EUR/USD	1.0930	-	1.1250
AUD/USD	0.6645	-	0.6740
USD/SGD	1.2960	-	1.3180
USD/CNY	7.1160	-	7.1390
USD/INR	4.3000	-	4.3930
USD/THB	33.20	-	34.05
USD/IDR	15300	-	15550
USD/PHP	55.90	-	57.00
USD/INR	83.30	-	84.10
USD/VND	24,100	-	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は142円台後半でオープン。仲値にかけて反発する日経平均を横目にドルが買われ、東京高値の143円手前まで上昇。その後日銀田村審査委員の会見でのタカ派な発言を受け一転、東京安値の142円台前半まで反落。午後に入るとドルは再び買い戻され小幅に上昇し、142円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は米国での大幅利下げ観測の後退を背景に、概ね小幅に軟調な展開。下げ幅が比較的大きかったフィリピンペソは、対ドルで前日比0.4%安。

NY時間のドル円は142円台半ばでオープン。朝方に発表された米8月PPI(前月比)は予想を上回るも、先月分の結果が下方修正された事や、同時に発表された米新規失業保険申請件数が約3週間ぶりに悪化した結果を受け、141円台後半まで下落。その後は下げ渋り、米株が徐々に上昇する動きを受け円売りが優勢となる中142円台前半まで反発。NY時間午後は米株が上昇幅を拡大する動きに伴い142円台半ばまで続伸する場面もあったが、米金利の低下が重しとなり、終盤にかけ141円台後半まで下落シクローズ。

【金利】

米10年債利回りは小幅上昇。NY時間、米PPI発表を受け金利低下で反応するもその後売り戻され、前日比では+2.1bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い動きを予想。本日はみなし5・10日であり事業法人によるドル需要によりドル買いがサポートされるか。一方で来週に日米中銀イベントを控えており大きな動きにはならないと想定するが、リーク記事やヘッドラインにより再度米国での50bp利下げ織込み急伸によるドル売りの展開などボラティルな動きが出る可能性はあり、留意したい。

【本日の予定】

(日本) 7月 設備稼働率
(日本) 7月 鉱工業生産(確)
(アジア) 8月 NZ 製造業PMI
(アジア) 8月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(欧州) 2Q 仏 賃金(確)
(欧州) 7月 ユーロ圏 鉱工業生産
(欧州) 7月 愛 不動産価格
(欧州) 8月 仏 CPI(確)
(米国) 8月 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(米国) 9月 ミシガン大学消費者マインド(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。